

都市再生整備計画 事後評価シート  
太田市尾島地区

平成25年3月

群馬県太田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県	市町村名	太田市	地区名	太田市尾島地区			面積	870ha		
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	676百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【公園】八幡南公園整備事業、【高次都市施設】道の駅おおた整備事業								
		提案事業	【地域創造支援事業】ねぶた保管庫兼作業所整備事業、【事業活用調査】(仮称)中島知久平記念館整備調査活用策定事業								
			事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【道路】市道2級62号線改良整備事業 【公園】千歳公園整備事業、駒形公園整備事業 【地域生活基盤施設】利根川緑地整備事業	・地権者との用地交渉の合意が得られず計画変更して削除 ・区画整理地区内の公園未整備により計画変更して削除 ・危険性や施設管理の観点から削除			・影響なし ・公園・緑地の整備に関連するが指標及び数値目標は据え置く ・公園・緑地の整備に関連するが指標及び数値目標は据え置く				
		提案事業	なし								
	新たに追加した事業	基幹事業	【道路】市道2級84号線ほか道路整備事業 【既存建造物活用事業】(仮称)中島知久平記念地域交流センター整備事業 【地域生活基盤施設】(仮称)中島知久平記念広場整備事業	・道の駅おおたから国道17号線への交通配慮のため追加 ・文化的に価値の高い建造物として、保存を図りながら継承する ・地域交流センターと一体的な広場として追加			・影響なし ・芸術文化の振興に関連するが、指標及び数値目標は据え置く ・公園・緑地の整備に関連するが、指標及び数値目標は据え置く				
	提案事業	【事業活用調査】太田市尾島地区事業効果分析	事業評価に関する調査を追加			影響なし					
交付期間の変更	当初	平成20年度～24年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
	変更	変更なし									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	当地区の公園・緑地の整備(満足度)	平均値	3.5 H19	3.6 H24	H21 3.9	3.7	○	あり なし	交流の場が増加し、完成年度を境に非常に高い評価を得た。	H26年9月
	指標2	当地区の芸術文化の振興(満足度)	平均値	3.6 H19	3.7 H24	H21 3.9	3.9	○	あり なし	書道家等による市民参加型のイベントを開催し、地域住民に文化面のPRができた。	H26年9月
指標3	当地区の来街観光客数	人/年	100,000 H18	120,000 H24	H21 140,000	170,000	○	あり なし	「道の駅おおた」のオープンにより、多くの来訪者に対するPR活動等の情報発信によるソフト事業により観光客数が増えた。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1	道の駅おおた利用満足度	平均値	-	-	-	2.7	/	/	利便性と交通の安全性を確保することができ、農産物の提供、イベントにより来場者や地域住民の交流の場を提供できた。	-
その他の数値指標2	芸術文化の関心度	平均値	-	-	-	2.7	/	/	「道の駅おおた」でのアンケート調査におけるパンフレットの配布によりPRが図られた。	-	
4)定性的な効果発現状況	・地元住民及び公募で選出された一般市民を対象にした中島邸の現地見学会の開催により、芸術・文化に対する関心度が深まり、共通の趣味を持つ市民同士のコミュニケーションが図られた。 ・「道の駅おおた」の利用者に対する利用満足度アンケート調査の結果、意見・要望等の聞き取り内容から、今後のまちづくりの方向性が把握できた。また、芸術文化の関心度アンケート調査において、中島知久平邸のパンフレットを配布し、人と人のコミュニケーションを図りながら市外、県外の利用者にPR活動ができた。										
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等				
	モニタリング	公園・緑地の整備(満足度)	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	モニタリング同様に毎年度の「太田市の取り組みに対する満足度と重要度に関するアンケート」により継続的に数値を把握し、事業効果の持続性を確認する。					
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	モニタリング同様に毎年度の「太田市の取り組みに対する満足度と重要度に関するアンケート」により継続的に数値を把握し、事業効果の持続性を確認する。					
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	来街観光客数(尾島ねぶた祭り)の検証	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	モニタリング同様に毎年度の商業観光課による「月別観光入込客延べ人数」より確認する。						
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●							
住民参加プロセス	中島邸の現地見学会	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	一般市民を対象とした講演会、中島邸の現地見学会等を開催し、意見を聞く。						
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●							
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
持続的なまちづくり体制の構築	指定管理者による運営	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	指定管理者によるイベント等の開催によりまちづくり活動の啓発に努める。						
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●							
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

## 様式2-2 地区の概要

### 太田市尾島地区(群馬県太田市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
「住・遊・学」の自立生活圏として、新たな情報発信の構築及び自然及び歴史遺産との共生とアメニティー性のある拠点の創造 目標1: 地域ネットワークの確立と地域間交流の再創出、賑わいを図る。 目標2: 歴史的遺産を軸に多彩で質の高い文化圏を生み出し、既存資源を活用した地域の再創出を図る。 目標3: 豊かな自然を活用し、アメニティーの高い空間施設の整備を図る。	当地区の公園・緑地の整備	単位: 平均値	3.5	H19	3.6	H24	3.7	H24
	当地区の芸術文化の振興	単位: 平均値	3.6	H19	3.7	H24	3.9	H24
	当地区の来街観光客数	単位: 人/年	100,000	H18	120,000	H24	170,000	H24
	道の駅おた利用満足度	単位: 平均値					2.7	H24
	道の駅おた利用満足度	単位: 平均値					2.7	H24
	芸術文化の関心度	単位: 平均値					2.7	H24

**■ 基幹事業 道路**  
市道2級84号線ほか道路整備事業

**■ 基幹事業 公園**  
八幡南公園整備事業

**□ 提案事業 事業活用調査**  
太田市尾島地区事業効果分析

**□ 提案事業 事業活用調査**  
(仮称)中島知久平記念館整備調査活用策定事業

**■ 基幹事業 既存建造物活用事業**  
(仮称)中島知久平記念地域交流センター整備事業

**■ 基幹事業 地域生活基盤整備**  
(仮称)中島知久平記念広場整備事業

**□ 提案事業 地域創造支援事業**  
ねぶた保管庫兼作業所整備事業

**関連事業**  
尾島東部土地区画整理事業  
1%まちづくり事業  
特定道路整備事業

**凡例**  
■ 基幹事業  
■ 提案事業  
■ 関連事業

0 200 1000 2000

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>「道の駅おた」は産業、観光の拠点づくりの推進を図る施設として、発信拠点の核となった。</li> <li>土地区画整理事業の進捗により一部、道路・公園等が完成し、市民が公園の必要性を感じ始めている。</li> <li>中島知久平氏は現在一般公開はされておらず、公開を望む声が高まる中、講演会や見学会の開催を行った。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>尾島東部土地区画整理事業の早期整備に努め、快適で良好な日常生活の空間形成と常住人口を促進する。</li> <li>産業、観光の拠点づくりの推進を図る施設として、発信拠点の核となっている「道の駅おた」から(仮称)中島知久平記念地域交流センターへの誘導を図るための、パンフレット、看板等のサイン整備の施策が必要である。</li> <li>主たる基盤整備(ハード)がほぼ達成された「道の駅おた」は、今後の賑わいの持続のために指定管理者の活動によるイベント等の開催を行う。</li> <li>富士重工業(株)には子供たちが見学に来るので、富士重工業と連携し工場の基礎を築いた中島知久平氏の邸宅も見学コースに入れ、子供たちに両者の関連性の知識を持たせたい。</li> </ul>